



2023年05月18日

各 位

LIVZON

会社名 大成温調株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 水谷 憲一
(コード番号:1904 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役 常務執行役員 岡田 浩二
TEL : (03)5742-7300

安藤ハザマ東北支店ビルでカーボンフットプリントとエコリーフを同時に認定

「総合たてものサービス企業」へと進化する大成温調株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長執行役員：水谷憲一、以下、大成温調）は、株式会社安藤・間（本社：東京都港区、代表取締役社長：国谷一彦、以下、安藤ハザマ）と株式会社関電工（本社：東京都港区、取締役社長執行役員：仲摩俊男）と共に安藤ハザマが研究を進めるLCA（ライフサイクルアセスメント）の手法開発に協力いたしました。今回、安藤ハザマが確立した手法は、設備工事や運用段階を含めた全ライフサイクルが評価対象とされています。

今般、同手法の活用により、建設中の「安藤ハザマ東北支店ビル」でエコリーフ環境ラベル（※1）とCFP（カーボンフットプリント）環境ラベル（※2）が同時認定されました。建築物でエコリーフ環境ラベルが認定されるのは国内初となります。

詳細は、安藤ハザマから2023年5月18日に発表されたプレスリリース

「国内初、設備や運用も含めた建築物LCAで2種類の環境ラベルを同時取得
— 安藤ハザマ東北支店ビルで、カーボンフットプリントとエコリーフ認定 —」
をご覧ください。

以上

※1 エコリーフ環境ラベル

エコリーフ環境ラベルは、一般社団法人サステナブル経営推進機構（SuMPO）が管理・運営するSuMPO環境ラベルプログラム（<https://ecoleaf-label.jp/>）においてISO 14025:2006（環境ラベルおよび宣言—タイプIII環境宣言—原則および手順）に準拠して製品やサービスの原材料調達から廃棄・リサイクルに至るまでのライフサイクル全体における環境負荷の定量的開示を行うものです。

※2 CFP（カーボンフットプリント）環境ラベル

CFP環境ラベルは、エコリーフ環境ラベルと同様にSuMPO環境ラベルプログラムにおいてISO/TS 14067:2013（製品のカーボンフットプリント—算定およびコミュニケーションにかかる要求手法および指針—）に準拠して製

品やサービスの原材料調達から廃棄・リサイクルに至るまでのライフサイクル全体における気候変動負荷の定量的開示を行うものです。

■大成温調株式会社について

企業名：大成温調株式会社

代表者：水谷 憲一

所在地：東京都品川区大井一丁目 49 番 10 号

概要：大成温調は、空気調和、給排水衛生、電気設備工事および建築一式工事の設計・施工管理を手がける「総合設備のプロフェッショナルグループ」です。これからの時代も社会に選ばれ続ける「総合たてもサービス企業」へと飛躍していきます。

URL：<https://www.taisei-oncho.co.jp/>